

道路事業費削減

事業執行方針は

伊吹
（公明・健政会）
信
議員

の場合、どのような方

針で事業執行するか。

一、地中熱利用推進

理費の大額削減は困難

であるため、建設費に

をはじめとする維持管

理費の大幅削減は困難

が出る。早期に事業効果

が優先度を一層精査する

県土整備部長

除雪

や事業個所数の絞り込

みなど、事業の必要性

大きな影響が出ると考

みなど、事業の必要性

新規高卒予定者
就職先確保せよ

◇伊吹信一議員(公
明・健政)①建設業の



振興策は②新規高卒予
定者の就職先を確保せ
よ

▽三村知事

一、県内の雇用を支える基幹

産業であり、公共事業の予算確保に努め、経常相談や新分野進出の支援をしてきた。今後も建設業が自立意識を持ち優れた企業に成長し、雇用の確保が図られるよう支援していく。

一、新規高卒予定者

への求人數が大幅に減少している。経済界や個別の企業に採用を働き掛けているが、卒業までに就職が決まらない生徒が多数出る恐れがある。資格取得などを就職支援の対策を検討するよう、あらためて関係部局に指示した。

記者席

○…27日の青森県議会一般質問で、伊吹信一議員（公明・健政）が鳩山政権の事業仕分けに対し、「子ども手当創設や高速道路の無料化など政府の公約も仕分けすべきだとの声が出ている」と手厳しい批判した。

仕分けの進め方には「予算査定を公にする物珍しさはあるが、大所高所からの議論が不足したまま細かい事業費に

切り込み、多くが現場の実情と経緯を無視している」と指摘。

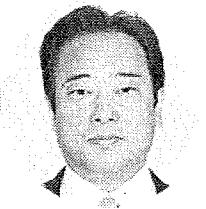
自民・公明の連立政権が緊急経済対策として組んだ補正予算の執行停止にも不満を見せ、「経済、雇用対策が見えないことは非常に心配だ。鳩山不況、鳩山デフレの不安が払しょくされることを願うばかり」と皮肉交じりに訴えた。

議場の自民議員は「そうだ、そうだ」と同調。これとは対照的に、民主議員は渋い表情でじっと腕組み。

鳩山政権手厳しい批判

並行在来線で
協議の場必要

伊吹 信一氏
(公明・健政、青森市)



①並行在来線に対する
支援制度確立に向
け、国などの協議の
場を求めていくべき
だ。

知事 ①25日の全国
知事会議で前原誠司国
土交通大臣から「いま

での地方丸投げでいい
のか、今までと違った
視点で検討したい」と
の回答があり、支援に
向け、支援策を強く求
めた前向きな発言と
受け止めている。今後
も安定した経営が可能
となるスキーム実現に
向けて、支援策を強く求
めていく。